

ろんせつ もんだいえんしゅう  
論説リライト-問題演習

→ 講義 学術論説の型 [lecture](#) [english](#) [register](#)  
<https://study.bem130.com/lecture/english/register/学術論説の型-講義/>

## 1 問題 1

日本語: この結果は、その政策が有効であることを示している。

### 1.1 ヒント

断定を少し抑える。

### 1.2 解答

Correct

These findings suggest that the policy may be effective.

### 1.3 解説

主問題は REG である。prove や show clearly のような強い断定でなく、suggest と may を組み合わせて主張の強度を調整する。

## 2 問題 2

日本語: 先行研究を踏まえると、この仮説は再検討する必要がある。

### 2.1 ヒント

背景を前置し、結論を主節に置く。

### 2.2 解答

Correct

In light of previous studies, this hypothesis needs to be reconsidered.

### 2.3 解説

主問題は CLS と REG である。根拠を In light of … へ下げ、結論を主節に残す。

### 3 問題 3

日本語: この結果をそのまま一般化することは難しい。

#### 3.1 ヒント

重い主語を避ける。

#### 3.2 解答

Correct

It is difficult to generalize these findings as they are.

#### 3.3 解説

主問題は CLS である。不定詞句をそのまま文頭へ置くのではなく、形式主語 it を使って外置する。

### 4 問題 4

日本語: 対象の特性によって、評価指標を選ぶ必要がある可能性がある。

#### 4.1 ヒント

可能性の名詞化を利用する。

#### 4.2 解答

Correct

There is a possibility that evaluation metrics need to be selected according to the characteristics of the target.

#### 4.3 解説

主問題は REG である。論説文体では、there is a possibility that … のような慎重化の型が有効である。

### 5 問題 5

日本語: 以前の研究で指摘された問題を考えると、この政策の効果は限定的である可能性がある。

## 5.1 ヒント

はいけい しんちょうか りょうほう い  
背景と慎重化を両方入れる。

## 5.2 解答

### Correct

Given the problems pointed out in earlier studies, the effects of this policy may be limited.

## 5.3 解説

しゅもんだい 主問題は REG と CLS である。Given … で背景を前置し、はいけい ぜんち may be limited で主張の強度を調整する。しゅちょう きょうど ちょうせい

## 6 関連リンク

→ 講義 学術論説の型 lecture english register  
<https://study.bem130.com/lecture/english/register/学術論説の型-講義/>

→ 講義 複文の情報設計 lecture english clause  
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/複文の情報設計-講義/>

→ 講義 定型句と語彙バンドル lecture english collocation  
<https://study.bem130.com/lecture/english/collocation/定型句と語彙バンドル-講義/>

→ 定石集 ジャンル別文体ガイド reference english register-guide  
<https://study.bem130.com/reference/english/register-guide/ジャンル別文体ガイド-定石集/>